

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 05 月 23 日

阿見町議会議長 吉田 憲市 様

阿見町議会議員 海野 隆 印

平成 30 年第 2 回阿見町議会定例会において、次の事項について質問したいので通知します。

質問事項	質 問 の 要 旨	答弁者
1、道の駅見直しの手順及びスケジュール	<p>町長選挙の大きな争点になった「道の駅」見直しについては、計画推進賛成だった方々、見直しをするべきだと考えた方々も含めた多くの町民が今後の見直しの手順及びスケジュールについて強い関心を持っている。場所、規模、運営体制など「道の駅の何を見直すのか」を、町民に丁寧に説明するべきだと考える。</p> <p>前町長からの引継ぎ事項も含めて、以下の項目について質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、道の駅計画のどのような点が問題点と考えたのか 2、前町長からはどのような引継ぎ事項があったのか 3、町長就任以降の道の駅計画に関する動向について 4、今後の見直しの手順及びスケジュールについて 5、再検討に町民の関与を考えているか 6、町民への説明の機会はどのような場面で考えているか 	町長
2、地域全体での障がい者雇用の促進について	<p>今年度から障害者雇用促進法の法定雇用率及び対象企業規模について改正された。社会全体で障がい者雇用を進める環境をつくって行くことは行政の責任でもある。地方自治体は、ひとつの事業所としてはもちろん、地域全体の障がい者雇用の促進を図って行くという非常に重要な役割を担っている。そこで、先の選挙の公約も含めて以下の点について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、阿見町役場の法定雇用率の状況及び改正された雇用率への対応について 2、町内企業の障がい者雇用の状況について 3、障がい者の雇用促進の場をつくる制度活用について 4、愛知県豊明市の誘致した民間事業者の障がい者雇用について 	町長

<p>3、世界湖沼会議と連携して行う町民レベルの活動への支援について</p>	<p>第17回世界湖沼会議は、茨城県及び公益財団法人国際湖沼環境委員会が主催し、つくば国際会議場をメイン会場に10月15日から19日までの日程で開催される。ちょうど同じ時期に、国民体育大会のリハーサル大会が開催されるため準備に追われ、残念ながら町として世界湖沼会議に取り組むということにはならなかった。</p> <p>茨城県では23年前も、第6回世界湖沼会議が開催され、霞ヶ浦沿岸のみならず茨城県内全体で大きな盛り上がりを見せて、環境を見直すきっかけとなった。阿見町は「霞ヶ浦湖畔のまち」として霞ヶ浦南岸に位置し、霞ヶ浦の豊かな恵みを受けて長い歴史を刻んでいる。霞ヶ浦に流入する谷津、里山などは、165種に及ぶ鳥類、1150種の植物など阿見町の豊かな自然を育んでいる。</p> <p>世界湖沼会議と連携し、民間レベル、町民レベルでスタディー・ツアーを実施しようとする団体がある。行政として何らかの支援を行い、水や自然環境に関心を高めることが必要だと考えるが、以下の点について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、世界湖沼会議に、環境政策部署として何らかの企画を行う予定はあるか 2、世界湖沼会議に連携して、大学や町民レベルで実施する企画はあるか 3、民間レベル、町民レベルで実施する活動への支援を考慮すべきではないか 	町長
<p>4、公文書の作成及び管理について改善が必要ではないか</p>	<p>最近の森友学園や加計学園等における決裁文書等の改ざん問題や記録文書の破棄など、国の公文書作成や管理保存等に大きな疑義が生じている。</p> <p>一方、阿見町でも本来作成されなければならない文書や交渉記録等が、作成されていないあるいは存在しないという状況がある。本来、職員が職務上で作成する文書はメモ等も含めて原則的に公文書と言えるもので、一定期間保存され管理されなければならない。阿見町における公文書の作成について、以下の点について質問する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、公文書の定義について 2、情報公開制度において対象となる文書とはどのようなものか 3、行政として保存すべき文書とはどのようなものか 4、文書管理規定特に保存期限の見直しについて 5、復命書の書式について 6、公文書作成の改善点について 	町長

<p>5、病児保育施設の整備について</p>	<p>茨城県では、本年度医師確保対策の一環で、急病の子どもを一時的に預かる病児保育支援体制を県内全域に拡大し、病院内の病児保育施設の整備費用を補助することになっている。子育て中の医師や女性医師の働きやすい環境を整備することで医師確保につなげたいとしている。</p> <p>こうした事情は、医師のみならず仕事を持つ一般の子育て世代に共通した問題であり、不可欠な施設である。特に、若い世代の定住を図ろうとする阿見町にとっては喫緊に整備すべき施設である。かねてから要望しているが、以下の点について質問する。</p> <p>1、取り組みの現状と課題、今後の見通しについて 2、病院内病児保育施設の整備費について町が上乗せして補助する考えはないか</p>	町長
	以下余白	
		平成 年 月 日受領・受付番号

※質問の趣旨は、できる限り具体的に記入願います。

※電話・FAX等により申し込みはできません。